

Canon



insPIC

リチウムイオン充電電池のリサイクルにご協力ください。



ZV-223 ユーザーガイド

目次

安全にお使いいただくために	3
ご使用前によくお読みください	3
安全にお使いいただくために	3
本製品の概要	9
内容物を確認する.....	9
各部の名称	10
ご使用前の設定.....	11
充電する	11
フォトペーパーをセットする	12
撮影した画像データを保存するには.....	16
microSD カード(別売り)のセットと取り出し	17
本体の操作	18
電源のオン・オフ.....	18
本体撮影とプリント.....	19
ファインダー	20
自撮り用ミラー	20
本体撮影の設定	21
本体をリモート操作し画像データを撮影する	25
状態表示ランプ.....	28
こんなときは	30
仕様	31
商標・ライセンスについて	34
製品を廃棄するときは	35
「Canon Mini Print」アプリをインストールする.....	38
iNSPiC をスマートフォンとペアリングしてアプリに追加する...	41

安全にお使いいただくために

ご使用前によくお読みください

- ご使用の前に必ず本書および本書の「安全にお使いいただくために」をお読みください。
- 内容をご理解の上正しくご使用ください。
- お読みになったあとも本書を大切に保管し必要に応じてご活用ください。

安全にお使いいただくために

- 本製品および付属品は、撮影及び印刷以外の用途に使用しないでください。



警告

この事項に反した取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があることを示します。

- ◎ 思わぬ大事故や大けがのもとになることがあります。
 - 小さなお子様や幼児の手が届かないように管理、使用してください。けがの原因になることがあります。また誤って本製品を口に入れないようご注意ください。
 - microSD カードを本機に挿入したり取り出したりする時はカード差込み口を顔に向けたりして、飛び出してきたカードでケガをしないよう注意してください。また小さなお子様が飲み込まないよう取り扱いに注意してください。
- ◎ 窒息することがあります。
 - USB ケーブルをご使用の際は、お子様や幼児が誤って首に巻き付けないようご注意ください。
- ◎ 感電、破裂や火災の原因となることがあります。
 - 強い衝撃を与えないでください。
 - 破損したときは内部に触れないでください。
 - 煙が出ている、異臭がするなどの異常が発生したときは使わ

ないでください。

- 有機溶剤(シンナー、ベンジン)で手入れをしないでください。
- 可燃性ガスを含んだ空気の近くで本製品を使用しないでください。
- 本製品を廃棄するとき以外は絶対に分解しないでください。改造はしないでください。

◎ 視力障害や目を傷める原因となることがあります。

- ファインダーを通して強い光源(晴天時の太陽や人工的な強い光源)を見ないでください。
- LEDフラッシュを目に近づけないでください。目の近くで発光すると目を傷めるおそれがあります。

◎ 皮膚障害を起こしたり、失明するおそれがあります。

- 内蔵電池は絶対に分解や改造をしないでください。万一、充電電池からもれた液が皮膚や衣服に付着した場合はきれいな水で洗い流し、目に入ったときにはきれいな水で洗ったあと、直ちに医師の治療を受けてください。本製品に付着した場合は、液にふれないように十分に気をつけてふき取ってください。

◎ 破裂や火災の原因となることがあります。

- 電池は絶対に分解しないでください。電池を分解すると液もれ、爆発、損傷、けがなどを引き起こすおそれがあります。
- 絶対に電池を高温や直接熱にさらしたり、焼却廃棄したりしないでください。

◎ 使用が禁止されている場所では電源を切るなどの指示に従ってください。本機が発生する電磁波により、計器や機器に影響を与えるおそれがあります。特に飛行機や医療機関など、電子機器の使用が制限されている場所では十分注意してください。



注意

取り扱いを誤った場合、人が傷害を負う、または製品故障以外の物的損害の発生可能性があることを示します。

- ◎ 感電、破裂や火災の原因となることがあります。
 - ・ぬれた手で本製品にさわらないでください。
 - ・充電には、付属の専用USBケーブル以外は使用しないでください。
 - ・ぬれた手でUSBケーブルを抜き差ししないでください。
 - ・USBケーブルを接続したまま本体を動かさないでください。USBケーブルが傷み、火災、感電の原因となることがあります。
- ◎ 怪我をするおそれがあるため取り扱いにご注意ください。
 - ・本製品にはとがった部分があります(用紙カバー裏)。
- ◎ 熱がこもり変形して火災の原因となることがあります。
 - ・使用中に本体を布などでおおわないでください。
- ◎ 発熱しやけどをするおそれがあります。
 - ・電池や製品がふくらんでいる場合は本機を使用しないでください。
- ◎ この装置は、クラスB機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。使用説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
VCCI-B
- ◎ 本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従って処理をするようお願いいたします。詳しくは各自治体にお問い合わせください。



重要

守っていただくべき重要な説明や情報が示されています。

◎日頃の取り扱いについて

- 本製品を水(水滴や水はね)がかかるおそれのある場所や花びんなどのそばに置かないでください。
- 閉めきった自動車の中や、高温の場所、湿気のある場所、海岸などに長時間放置しないでください。
- 直射日光が当たる場所で使用したり、このような場所に保管したりしないでください。また、温度変化が激しい場所、湿気が高い場所、ちりやほこりが多い場所も避けてください。
- 落としたり強い衝撃を加えたりしないでください。
- 本製品が汚れたときは乾いた柔らかい布で汚れをふき取ってください。
- カメラレンズにゴミがついているときは、市販のブロアーを使用して吹き飛ばしてください。
- 防虫剤を置いたたんすなどへの収納は避けてください。
- 極端に温度が高い、もしくは低い場所ではプリントできない場合があります。このようなときは、温度 15 ～ 32℃の場所で再度プリントをお試してください。
- 本体の充電は温度 15 ～ 32℃の場所で行ってください。
- 温度 15 ～ 32℃、湿度 40 ～ 55%の環境下でのご使用をおすすめします。
- USBケーブルの上に重いものを乗せないでください。
- USBケーブルを火気や熱源に近付けないでください。
- 充電完了後はUSBケーブルつけたままにせず取り外してください。
- 使わないときは、ちりやほこりなどの異物が入らないよう、用紙カバーを閉じておいてください。
- フォトペーパーは無理に引きだそうとしないでください。
- ペーパー排出口の前に物を置かないでください。

- ペーパー排出口にコイン、クリップや切手などの小さい物を入れないでください。
- 印刷画質に影響するおそれがあるため、プリント中に用紙カバーを開けないでください。
- 本体に振動を加えたり振ったりすると印刷画質に影響するおそれがあります。

◎ 冷却モードについて

本体は使用中に熱くなることがありますが、一定の温度以上になると自動的に冷却モードに入ります。冷却モードでは状態表示ランプが青く点滅し、この間ご使用になれません。使用できる温度まで冷却されると点滅が止まります。

◎ 使用中に反応がない、紙詰まり、その他のエラーが起きたときは一度電源をオフにしてから再度電源をオン(再起動)し、回復するか確認してください。再起動しても回復しない場合はリセットボタンを先の細いもので押してください。本体がリセットされます。その後電源ボタンを長押しし電源オンすると使用できます。

◎ プリントの際は、ご使用のスマートフォンの使用説明書にある使用環境条件などを守って正しくご使用ください。

◎ 本製品を使用して記録または印刷した画像は、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。なお、実演や興業、展示物などのうちには、個人として楽しむなどの目的であっても、撮影を制限している場合がありますのでご注意ください。

◎ 万が一、カメラやmicroSDカードなどの不具合により、画像の記録やパソコンへの取り込みができなかったときの記録内容の保証については、弊社ではその責任を負いかねますので、ご了承ください。

◎ microSDカードの破損や本機の故障を防ぐためにカードの向き(表裏、前後)を確認の上正しくカード差込み口に挿入してください。

◎ microSDカードの端子部分に指や金属が触れないようにしてください。またゴミや水などを付着させないでください。端子部分に汚れが付着すると、接触不良の原因になります。

- ◎ パソコンからmicroSDカードにコピーしたデータは、誤操作、microSDカードの紛失、本機の故障などにより失われることがあります。それらのデータは必ずバックアップとしてパソコンに保存してご使用ください。
- ◎ 本製品を長期間使用しない場合は、内蔵のリチウムイオン充電池を正常に維持するため、半年に一回フル充電することをお勧めします。本製品を長期間充電しない、または使用しない場合、充電できず電源が入らなくなることがあります。
- ◎ 本体ファームウェアは、最新バージョンをご使用ください。アップデートを確認するには、スマートフォンと本体をペアリングした後、「Canon Mini Print」アプリのメインメニューから「本体設定(接続中のプリンター名)」、「本体設定」、「最新のファームウェアを確認」をタップします。
 - ・ファームウェアのアップデートを確認する前に、スマートフォンがインターネットに接続されていることを確認してください。ファームウェアのアップデートを行うときは、プリンターの電池残量が50%以上(電池アイコンの目盛が  か  のどちらか)、または電源に接続している必要があります。
- ◎ 「Canon Mini Print」アプリは最新バージョンをご使用ください。アプリが自動的に更新されない場合は、アプリストアで更新を確認してください。
- ◎ 本体ファームウェア、「Canon Mini Print」アプリ、スマートフォンのOSのアップデートにより、本書の画面例と実際の画面などが異なることがあります。

本書での記載について

- ・ キヤノン用 ZINK[®] フォトペーパーは、「フォトペーパー」または「ペーパー」と表記しています。
- ・ キヤノン用 ZINK[®] スマートシートは、「スマートシート」と表記しています。
- ・ スマートフォンとタブレットなどのモバイル端末をまとめて「スマートフォン」と表記しています。
- ・ 本製品のことを「プリンター」、「本体」、「iNSPiC」または「ZV-223」と表記しています。

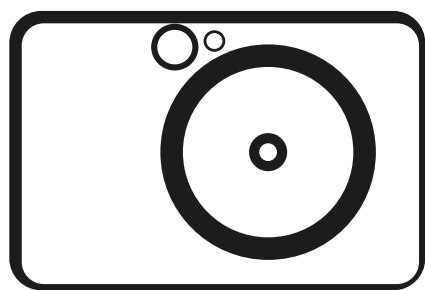
本製品の概要

※本製品を用いて撮影するためには、本体にフォトペーパーまたは microSD カード(別売り)がセットされている必要があります。

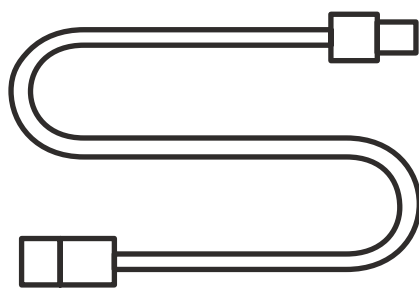
※本製品で撮影した画像データを保存するには、microSD カードがセットされている必要があります。

内容物を確認する

ご使用前に、次の内容がすべて揃っているかご確認ください。



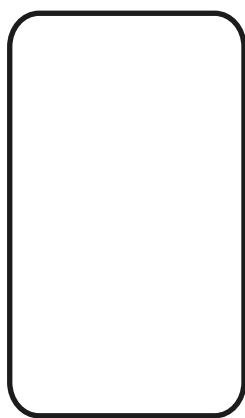
ZV-223本体



USBケーブル
(充電及びデータ転送用)



リスト
ストラップ



保証書

購入時のレシート等と一緒に
大切に保管してください。



クイックガイド

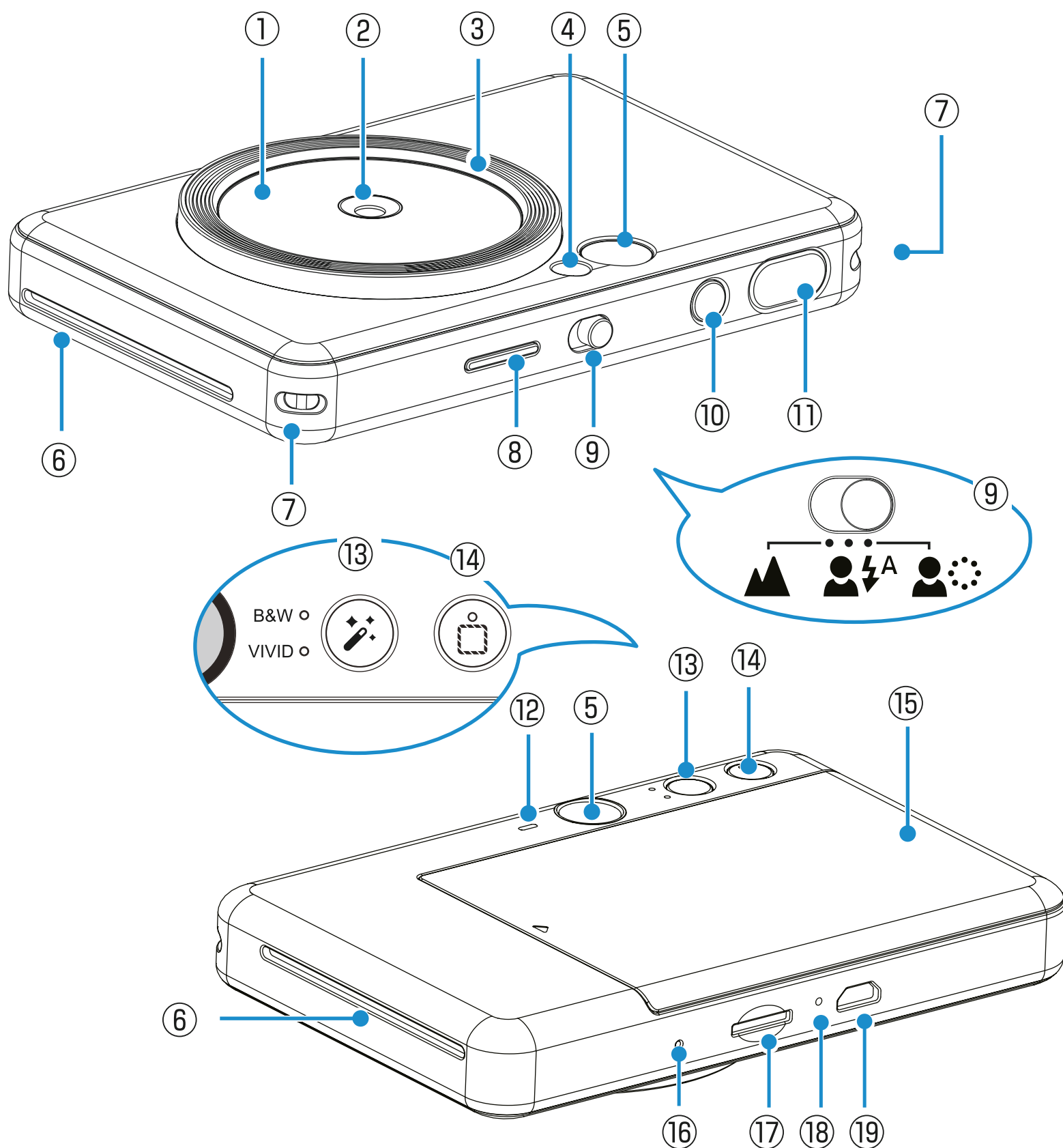


キヤノン用 ZINK[®] フォトペーパーパック

- ・ キヤノン用 ZINK[®] フォトペーパー 10 枚
- ・ キヤノン用 ZINK[®] スマートシート 1 枚

各部の名称

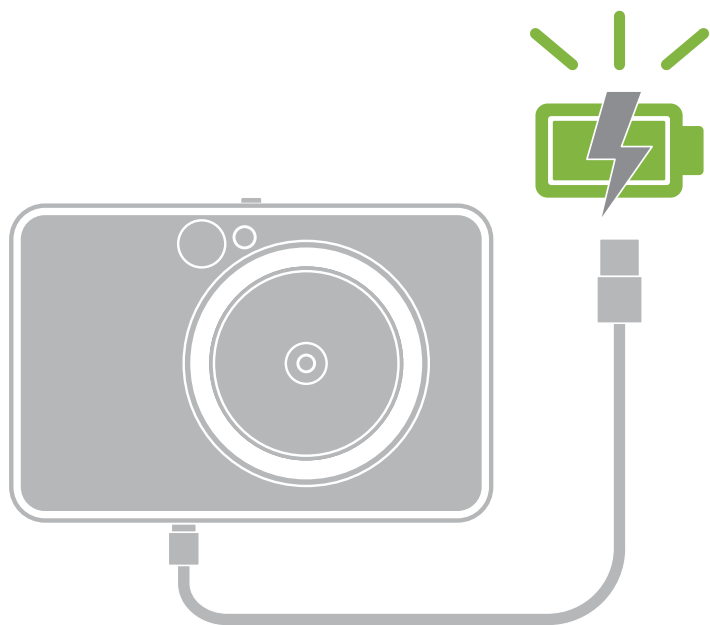
※本製品には液晶モニターは搭載されておりません。



- | | |
|--------------|-----------------------|
| ① 自撮り用ミラー | ⑫ スピーカー |
| ② カメラレンズ | ⑬ フィルターボタン |
| ③ 補助光ライト | ⑭ フチボタン |
| ④ LEDフラッシュ | ⑮ 用紙カバー |
| ⑤ ファインダー | ⑯ リセットボタン |
| ⑥ ペーパー排出口 | ※リセットするにはピンなどで押してください |
| ⑦ ストラップ取り付け口 | ⑰ microSDカード差込み口 |
| ⑧ 状態表示ランプ | (最大容量256GB) |
| ⑨ 撮影モードスイッチ | ⑱ 充電ランプ |
| ⑩ 電源ボタン | ●: 充電中/ ●: 充電完了 |
| ⑪ シャッターボタン | ⑲ USB端子 |

ご使用前の設定

充電する



充電ランプ

- 緑：充電完了
- 赤：充電中

本製品は内蔵電池を使用しています。

ご使用前に付属のUSBケーブルを使用して充電ランプが緑になるまで電池を充電してください。

- ① 付属のUSBケーブルの小さいコネクタが付いている側を本体に、反対側をUSB充電器に差し込みます。
- ② 充電中は充電ランプが赤く点灯します。
- ③ フル充電されると充電ランプが緑になります。

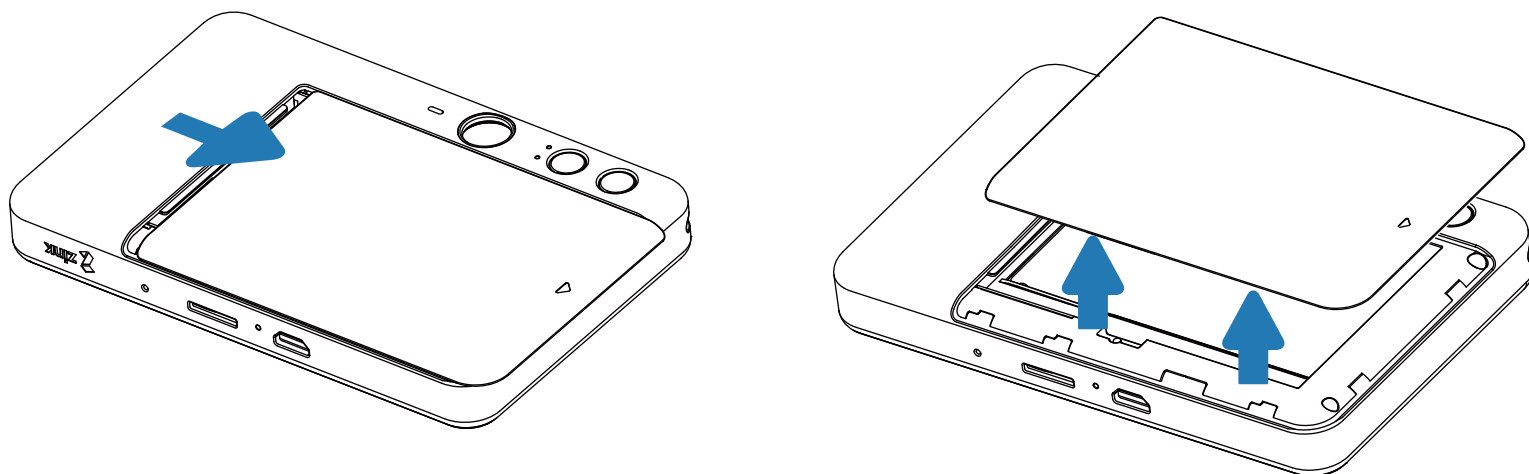
※ 充電にはスマートフォン用のUSB充電器をご用意ください。
(33ページの電池仕様もご参照ください)

※ 充電できない場合は電池やUSBケーブルの状態、温度などの使用環境を確認してください。

※ 使用可能な時間は、電池の状態や使用状況、環境条件により異なります。

フォトペーパーをセットする

- ❶ 用紙カバーを矢印の方向へスライドし取り外します。

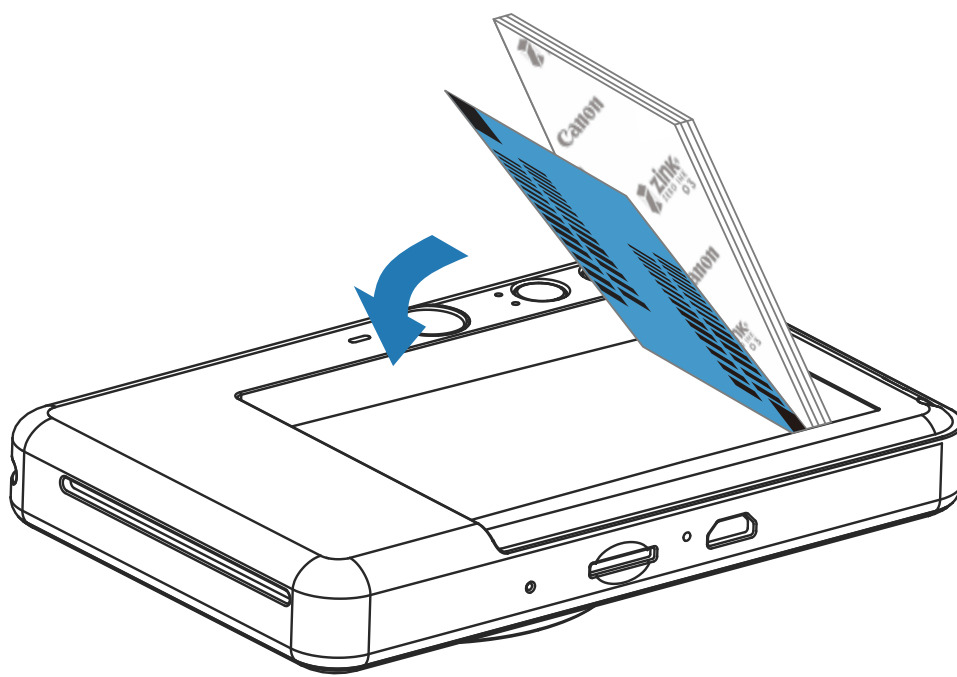


- ❷ キヤノン用 ZINK® フォトペーパーパックを開封します。フォトペーパーパックの中に、フォトペーパー10枚とスマートシート（青色の紙）1枚があることを確認してください。

※スマートシートは、同じペーパーパック内のフォトペーパー10枚を全て使いきるまで捨てないでください。

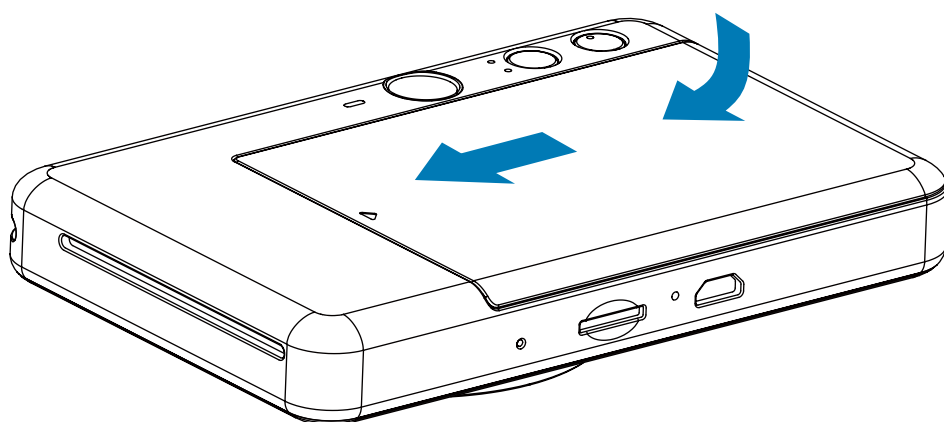
- ❸ ペーパートレイにスマートシートを置き、その上にフォトペーパーを置きます。

※スマートシートとフォトペーパーは、必ずバーコード面を下に向けて置いてください。



- ④ 用紙カバーを元に戻します。カチッと音がするまで用紙カバーをスライドさせます。

※スマートシートは1枚目のプリントが行われる前に自動的に排出されます。



！ 重要

フォトペーパーご使用上の注意

- 一度にセットできるフォトペーパーは、フォトペーパー 10 枚とスマートシート1枚のみです。ペーパーを入れすぎると紙詰まりや誤動作が発生するおそれがあります。
- 最適な印刷結果が得られるよう、キヤノン用 ZINK[®] フォトペーパーをご使用ください。

※追加のフォトペーパーは「Canon Mini Print」アプリからもご購入いただけます。アプリのメインメニューから「用紙を購入」をタップしてください。

または本製品をご購入いただいた販売店、全国の家電量販店やキヤノンオンラインショップ等からもご購入いただけます。

- 紙づまりが発生した場合は、プリンターの電源を切り、再度入れてください。自動的に紙詰まりが解消されます。フォトペーパーを無理に引き出そうとしないでください。
- プリント中にフォトペーパーを引っ張らないでください。

- フォトペーパーは、傷をつけたり曲げないように慎重に取り扱ってください。
- フォトペーパーを入れるときに汚さないよう注意してください。フォトペーパーに汚れや傷があるとプリントの不具合が発生するおそれがあります。
- フォトペーパーを直射日光にさらしたり、湿気の多い場所に置いたりしないでください。
- プリントの画質に影響するおそれがあるため、ペーパーパックに記載の推奨保管温度、湿度外の場所にフォトペーパーを放置しないでください。
- 色落ちや色移り、変色することがあります。プリントしたフォトペーパーの印刷面に次のようなことをするのはおやめください。
 - 汗や水など、濡れたものと接触させる。
 - 濡れたものと接触させたまま放置する。
 - 強い力でこする。
 - 強い粘着テープなどを貼る。
 - アルコールなどの揮発性溶剤をつける。
- プリントしたフォトペーパーを長持ちさせるために、なるべく直射日光を避け、湿度50%以下、温度40℃以下の場所で保管してください。
- アルバムやケースなどに入れて保管したとき、アルバムやケースの材質(例：PVC)が画像データの画質に影響する場合があります。
- プリントされた画像データと、microSDカードに保存される撮影データの色味は異なる場合があります。これは、ZINK[®] フォトペーパーのカラープリントと、PC等の液晶画面表示で、色表現が異なるためです。
- 保存状態や時間の経過によって印刷面が変色することがありますが、この点については補償いたしかねます。

スマートシートについて

- フォトペーパーパックにはフォトペーパー 10 枚と青いスマートシート1枚が入っています。
- 最適な印刷画質のために、フォトペーパーとスマートシートは、同じフォトペーパーパックに入っているものをご使用ください。スマートシートは個々のペーパーパックごとに、印刷画質が最適になるよう調整されています。
- スマートシートは1枚目のプリントが行われる前に自動的に排出されます。プリンター内部をクリーニングし、ペーパーパック(10枚)に合わせて印刷画質を最適化します。
- スマートシートは、同じペーパーパック内のフォトペーパー 10 枚を全て使いきるまで捨てないでください。スマートシートは、同じパック内のフォトペーパーの印刷画質 が低下したときなどにお使いください。(スマートシートのバーコード面を下に向けて、残っているフォトペーパーの下に入れてください)。
- 別のフォトペーパーパックのスマートシートを使用すると印刷画質が低下するおそれがあります。

撮影した画像データを保存するには



撮影した画像データを保存したい場合は本体に microSD カード(別売り)をセットしてください。

対応フォーマットは FAT16、FAT32、exFAT です。

使用可能な microSD カード (最大容量 256GB まで)

- microSD メモリーカード ※1 ※2
- microSDHC メモリーカード ※1 ※2
- microSDXC メモリーカード ※1 ※2

※1 : SD 規格に準拠したカードです。カードによっては正しく動作しないことがあります。

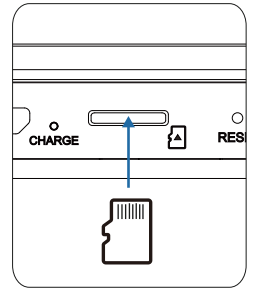
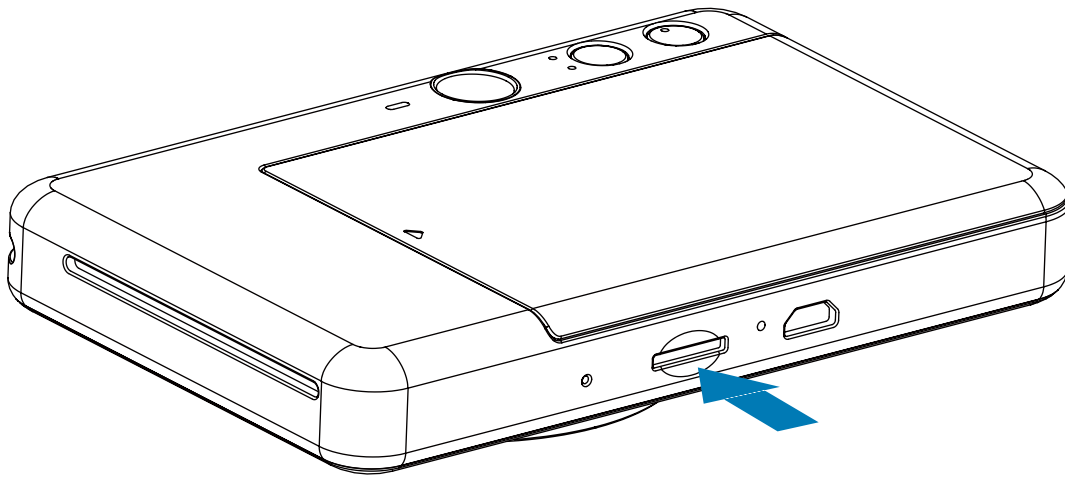
※2 : UHI メモリーカードも使えます。

！ 重要

microSD カード内の画像データについて

- 本体で撮影した画像データを保存したり、保存した画像データを見たり取り込んだりするには USB ケーブルを使用し本体をコンピュータに接続してください。それから「外部メモリ」イメージをダブルクリックしてください。
- 本体に microSD カードをセットしている場合、撮影した画像データはカード内に保存されますが、本体を操作してカード内の画像データを確認したりプリントすることは出来ません。

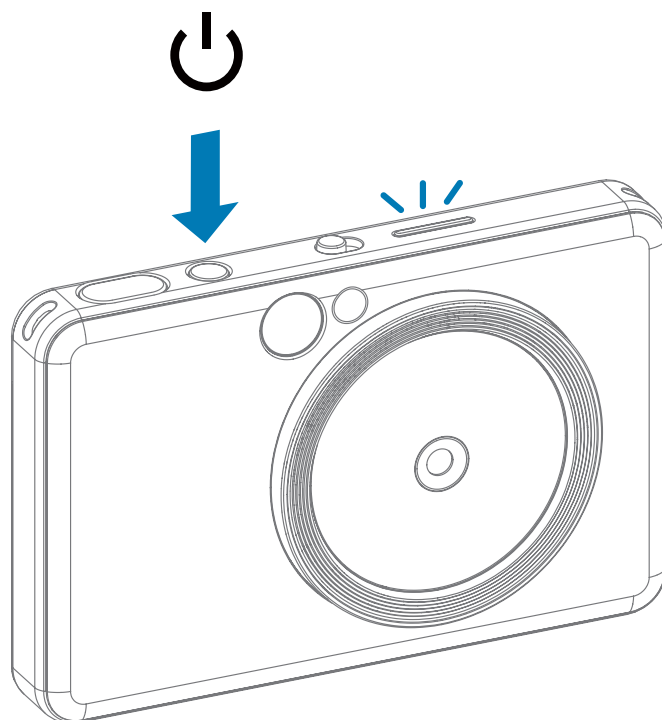
microSDカード(別売り)のセットと取り出し



- microSDカードをセットするときはカチッと固定されるまでSDカード差込み口に押し込んでください。
- SDカードを取り出す場合は軽く押し込んでください。カチッと固定が解除されてからまっすぐ取り出してください。
- microSDカードへの読み込みエラーまたは書き出しエラーが起こったときは状態表示ランプが赤紫色に点滅します。microSDカードを取り出して本体を再起動してください。

本体の操作

電源のオンオフ



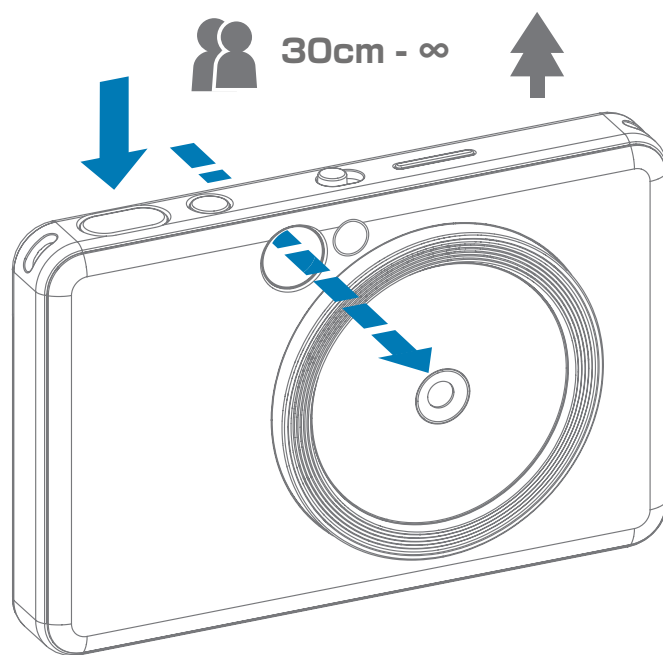
- ❶ 状態表示ランプがつくまで電源ボタン[]を長押し電源を入れます。
- ❷ 状態表示ランプが白く点灯したら使用できます。
- ❸ もう一度電源ボタン[]を長押しすると電源オフします。

重要

オートパワーオフ機能

- 電池の消耗を防ぐため、約3分間操作を行わないと自動的に電源が切れます(オートパワーオフ機能)。この場合は電源ボタンを押すと再び電源が入ります。
- 本体と接続しているとき、アプリの「設定」、「プリンター設定」からオートパワーオフの設定を変更できます。(3分、5分、10分から選択)

本体撮影とプリント

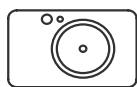


- ① 本体を持って撮影する範囲や対象を確認します。撮影可能距離はレンズからの距離が30 cm以上です。
- ② シャッターボタン[]を押して撮影します。
暗いところで撮影すると自動的にLEDフラッシュが光ります。
- ③ 本体にフォトペーパーがセットされているときに撮影すると自動的にプリントが始まります。本体はmicroSDカードの空き容量に応じ最大約10枚までの画像を保持し印刷することができます。※
※印刷待ちデータは電源を切ったりリセットボタンを押すと消去され、その後プリントすることはできません(microSDカード内に保存されている画像データは削除されません)。
※本体にmicroSDカードがセットされていない場合、保持される画像は5枚までです。
- ④ 本体にフォトペーパーがセットされていなくても、microSDカードがセットされていれば本体での撮影は可能です。この場合画像データはmicroSDカードに保存されます。

ファインダー

ファインダーのフレームを利用して撮影します。

(撮影可能距離)
30cm - ∞



2 x 3



外側のフレーム

通常の撮影
撮影距離：1m - ∞

2 x 3



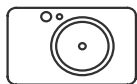
内側のフレーム

近づいて撮影するとき
撮影距離：30cm

自撮り用ミラー

自撮り用ミラーのフレームを利用して撮影します。

(撮影可能距離)
50cm - ∞



2 x 3



撮影距離:50cm



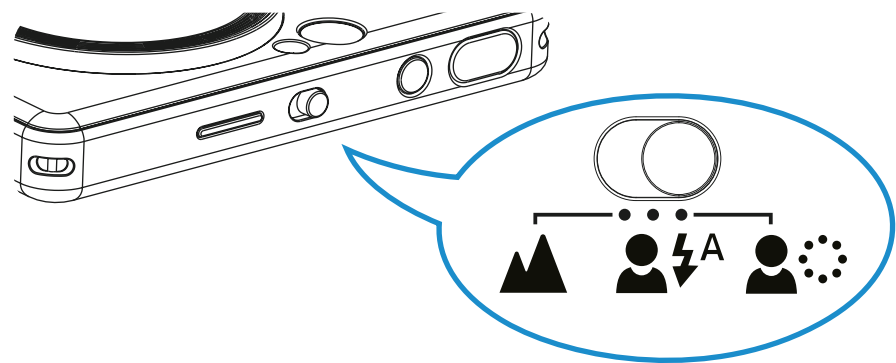
本体撮影の設定

本機を利用して撮影をする前に、撮影モード、フィルター効果やフチ（枠）の設定をします。

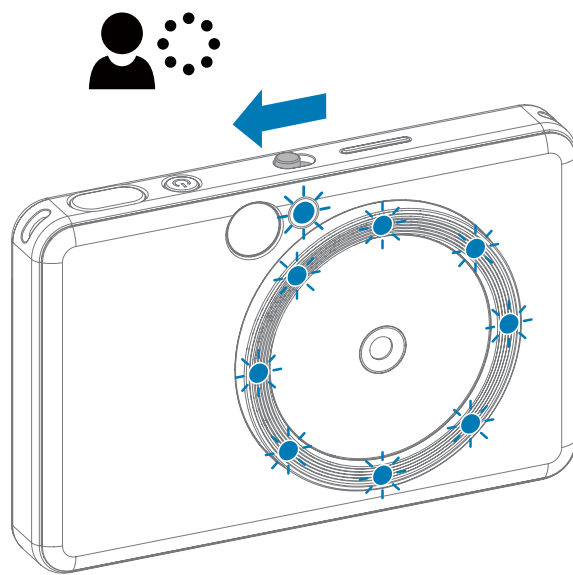
※microSDカードがセットされている場合、カード内にはフィルター効果やフチを追加した画像データと、加工がないオリジナルの画像データの両方が保存されます（プリントされるのはフィルター効果やフチを追加した画像データのみです。）

撮影モード

撮影モードスイッチをスライドして選びます。
各撮影モードによる本機の設定は次のようになります。



撮影モード	風景撮影	人物撮影	自撮り
			
測光方式 （顔検出時）	中央部重点平均測光 （中央部重点平均測光）	中央部重点平均測光 （顔優先測光）	中央部重点平均測光 （顔優先測光）
測距エリア （顔検出時）	中央 （中央）	中央 （顔）	中央 （顔）
フラッシュ	フラッシュ：発光禁止 補助光ライト：オフ	フラッシュ：オート （自動発光） 補助光ライト：オフ	フラッシュ：常時発光 補助光ライト：オン

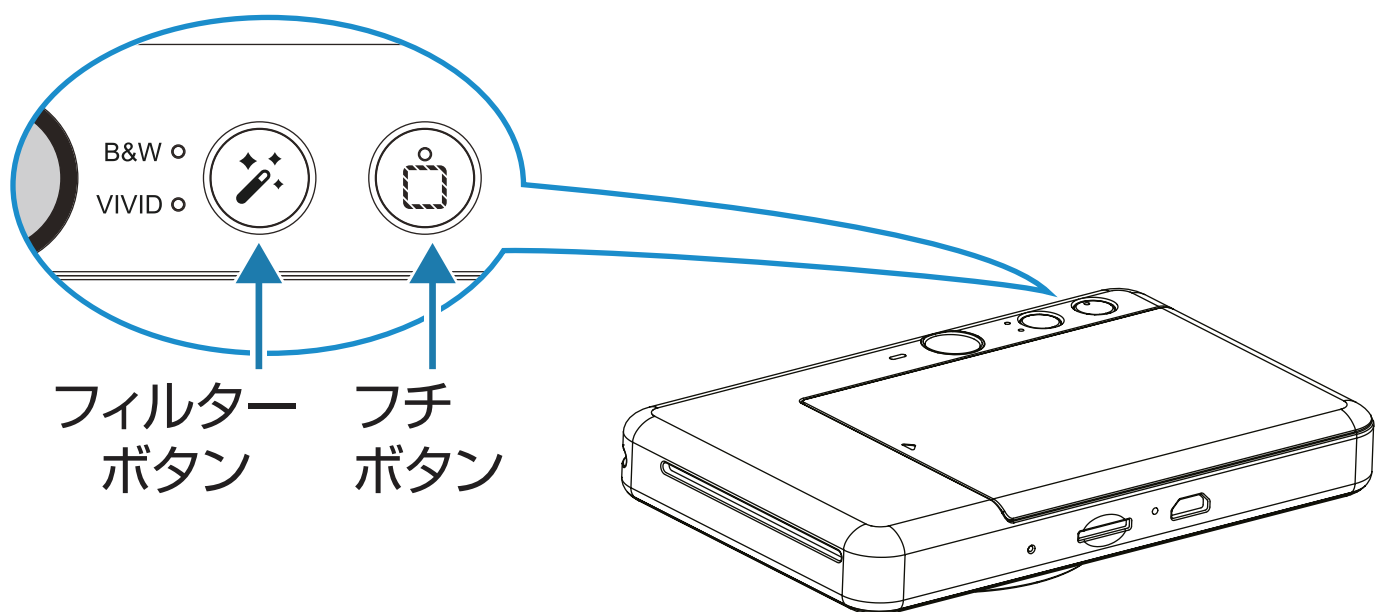


自撮り用ミラーの周囲に8個の補助光ライト(LEDライト)があり、撮影時にやわらかい光を発光します。

自撮りをするときは、リング状の補助光ライトが顔を照らします。全体に均一な光が当たり影が最小限になることで、きれいな自撮りを撮影できます。

※補助光ライト調光範囲: 30cm - 60cm

フィルターとフチ

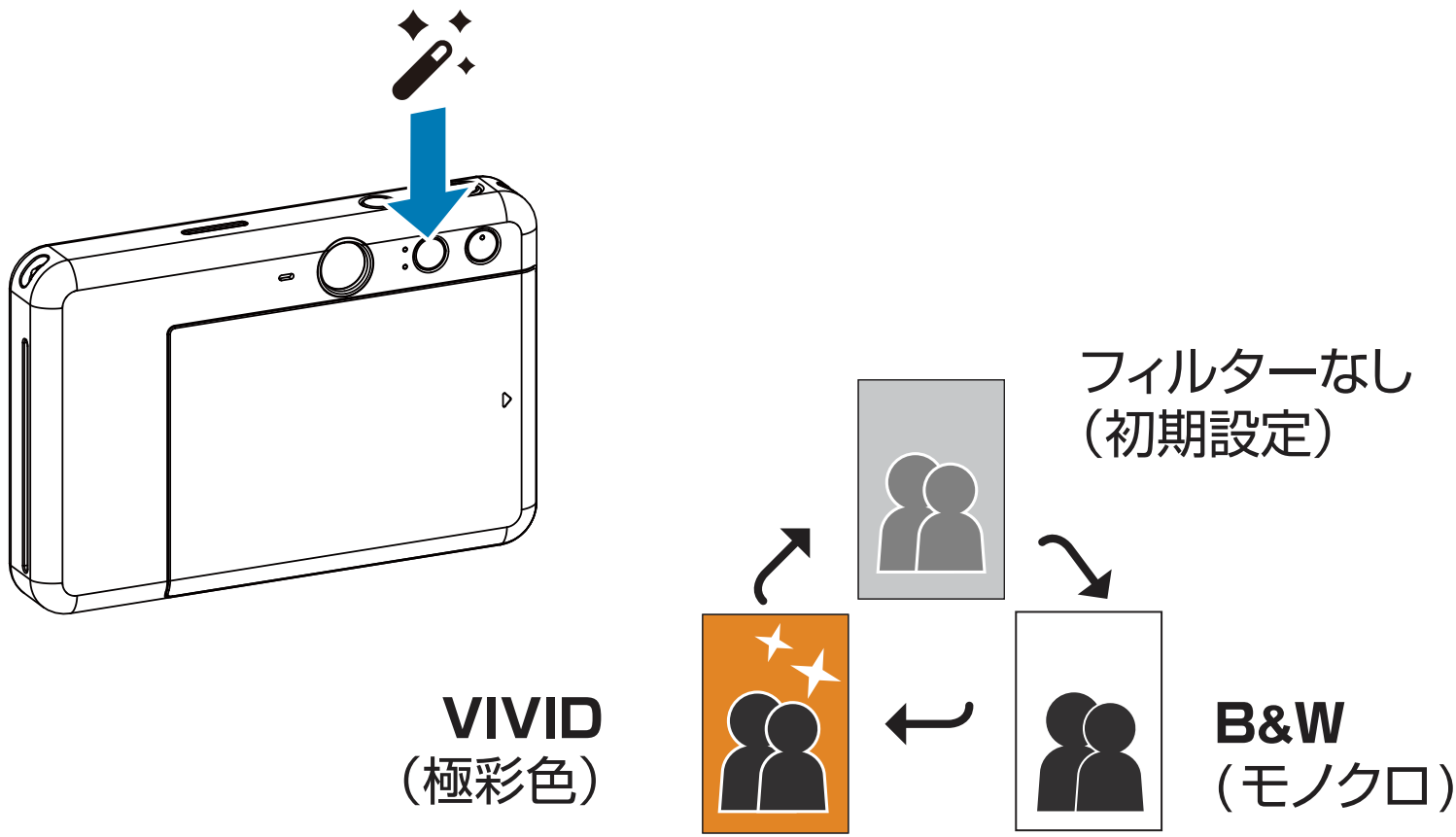


※本体で撮影するとき、フィルターとフチの設定は本体ボタンだけでなくアプリでもできます(本体がアプリと接続しているときのみ)。

フィルター

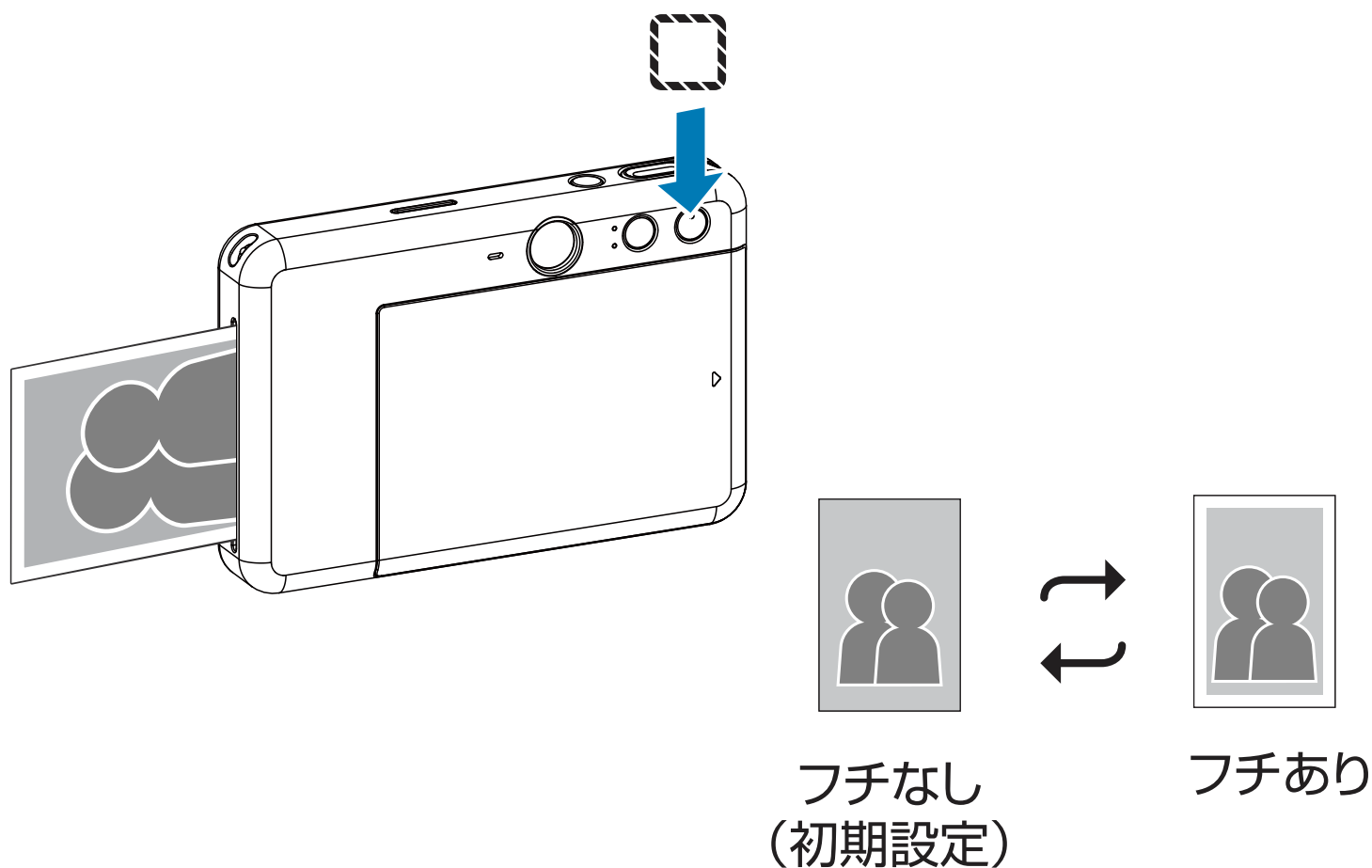
[]を押すとフィルター効果を追加した画像データをプリントできます。

「フィルターなし(初期設定)」、「B&W(モノクロ)」、「VIVID(極彩色)」から選択できます。



フチ

[「フチなし(初期設定)」と「フチあり」から選択できます。



アプリを使用してフチを設定するには

- ① アプリホーム画面>「 カメラで撮影」>「 カメラで撮影」をタップします。
- ② [設定
- ③ 設定を保存するには[]を、破棄するには[]をタップします。

本体をリモート操作し画像データを撮影する

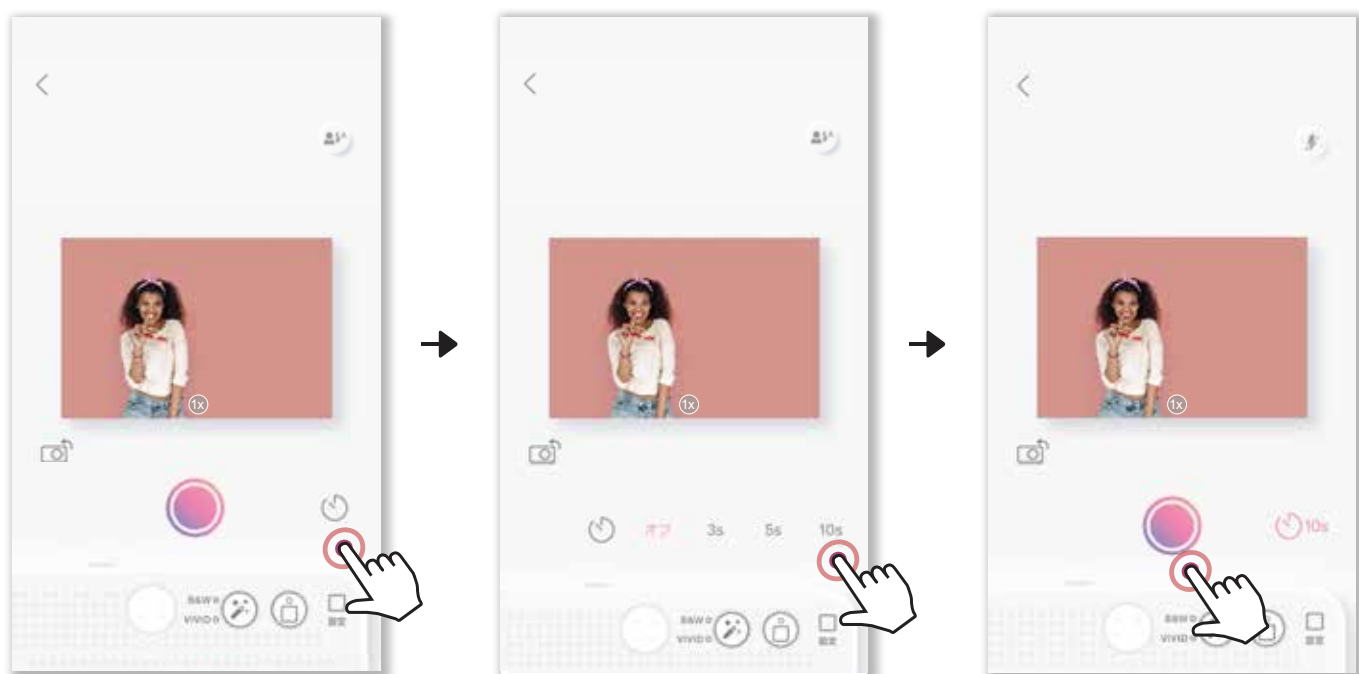
アプリを使用して本体をリモート操作(遠隔操作)し撮影します。
アプリホーム画面>「📷 カメラで撮影」>「📷 カメラで撮影」を
タップするとリモート撮影に移動します。



[📷]をタップして撮影します。その後[📷]をタップしてプリントします。

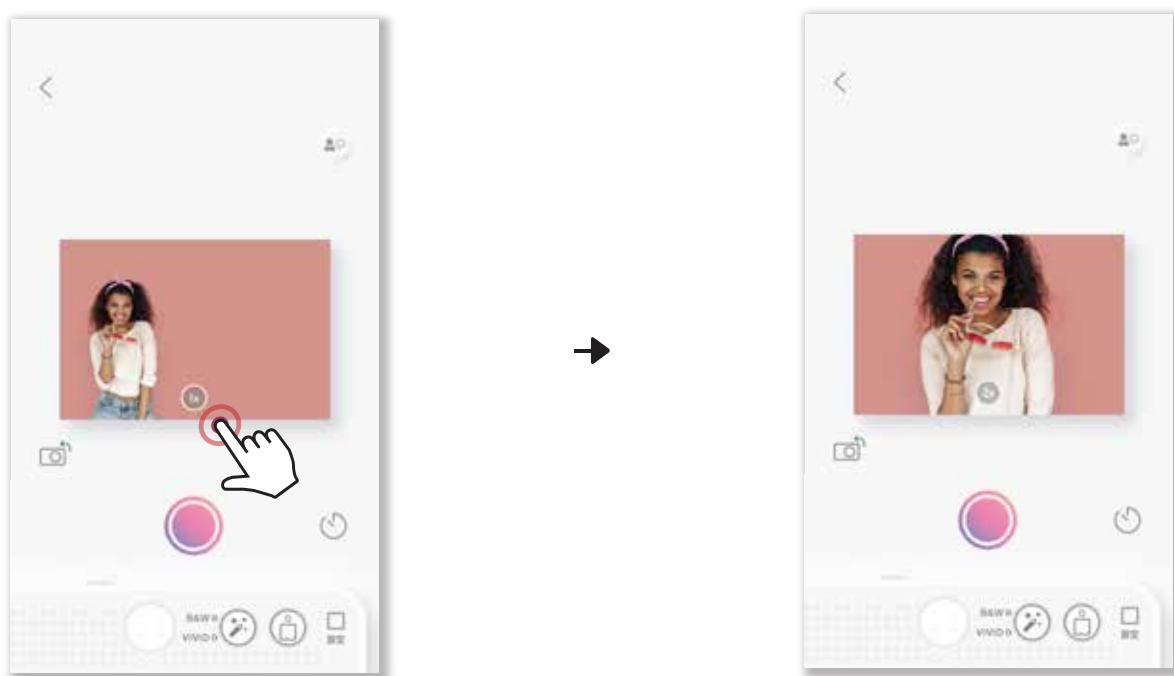
タイマー機能

[🕒] をタップしてからタイマー時間(3s(3秒)、5s(5秒)、10s(10秒)から選択、初期設定はオフ)を選び、[📸] をタップするとカウントダウンを開始します。



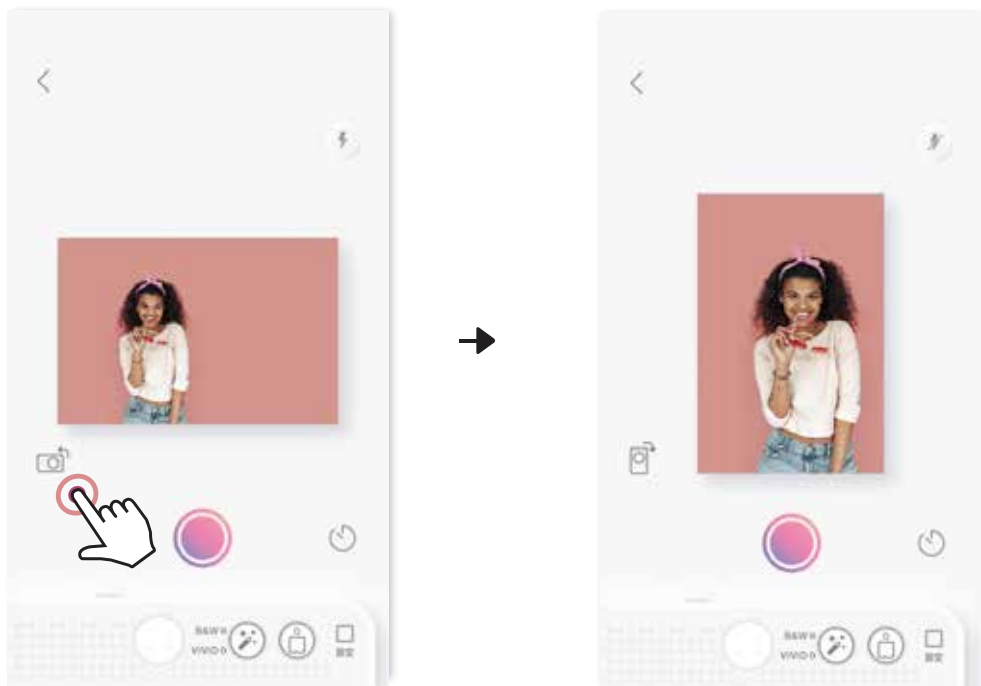
ズーム

[1x] をタップしてズームします。元の大きさに戻すには再度タップします。

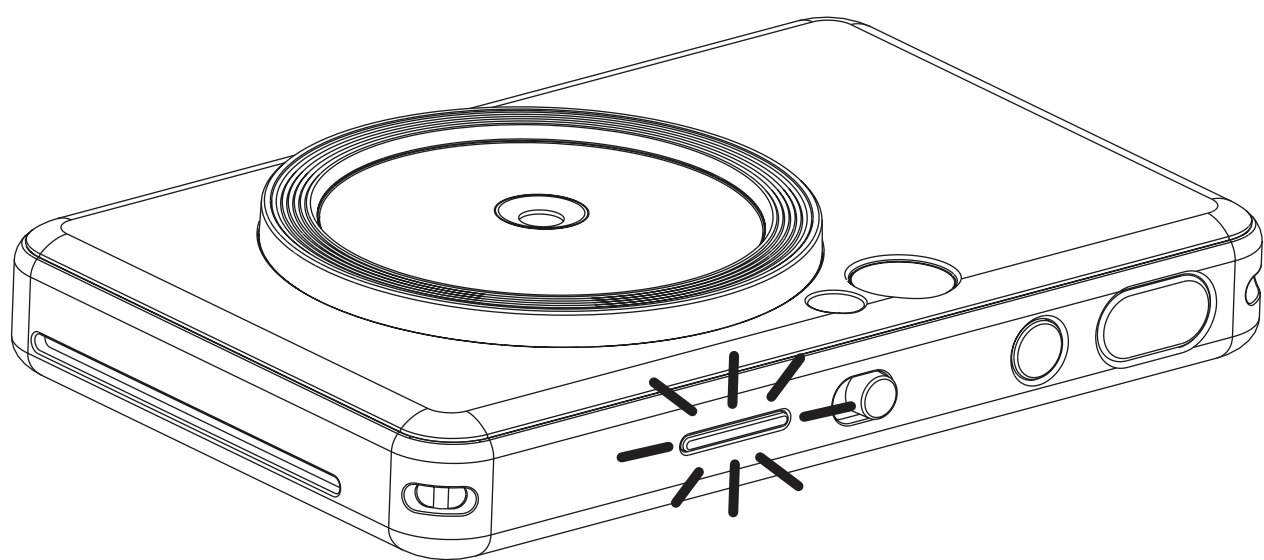


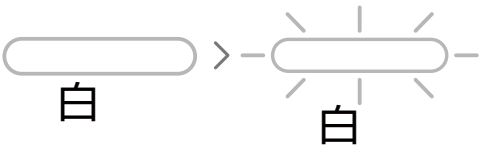
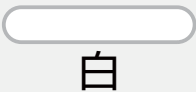
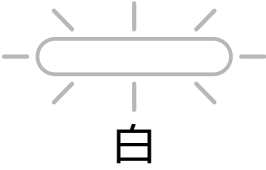
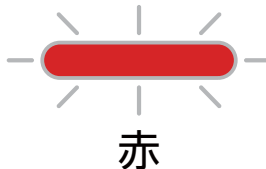
画像データの向き

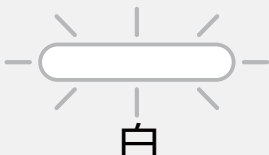
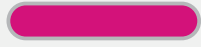
[] をタップして画像データの向きを決めます。



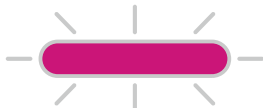
状態表示ランプ



状態	操作 / 状況	状態表示ランプ
電源オン	電源ボタンを長押しします。	 白
スタンバイ	スタンバイ中です。	 白
電源オフ	電源ボタンを長押しします。	 オフ
スマートシート エラー	適切なスマートシートが正しくセットされているか確認してください。	 青
スマートシート 排出中	スマートシートを排出中です。	 白
フォトペーパー とmicroSDカード が見つかりません	フォトペーパーとmicroSDカードがセットされていません。 画像データの撮影はできません。	 赤
紙詰まり/ 用紙カバーが 開いています	紙詰まりまたは用紙カバーが開いています。	 赤

状態	操作 / 状況	状態表示ランプ
印刷準備中	印刷準備中です。	 白
印刷中	印刷中です。	 黄＞紅紫＞水色＞白 (繰り返し)
マスのストレージモード	本体はコンピューターに接続されています。	 紅紫
microSDカードエラー	microSDカードにデータを書き込みできません。	 紅紫
本体の温度が高くなっています	本体の温度が高くなりすぎています。	 赤 (使用可能な温度になるまで)
本体の温度が低くなっています	本体の温度が低くなりすぎています。	 水色 (使用可能な温度になるまで)
プリンターヘッドの冷却中	プリンターヘッドの温度を確認し冷却しています。	 水色
電池残量が低下しています	電池残量が20%です。 早めに充電してください。	 白＞赤 (繰り返し)
ファームウェア更新中	ファームウェアを更新しています。	 白

こんなときは

状態	状態表示ランプ	対処方法や確認すること
microSD カードエラー	 紅紫	• microSDカードが正しくセットされていますか。 • microSDカードの容量が不足していませんか。 • microSDカードが破損していませんか。 • microSDカードの種類は対応していますか。
紙送りされ ない	 赤	• 用紙カバーを開けフォトペーパーが正しくセットされているか確認してください。
紙詰まり	 赤	• 本体の電源をオフし再度電源オンすると詰まっていたフォトペーパーは自動で排出されます。
用紙カバーが きちんと閉じて いない	 赤	• 用紙カバーをきちんと閉じてください。
接続	-	• スマートフォンのBluetooth 設定は正しいですか。 • (何台か同時に使用しているとき)アプリで適切なZV-223を選択していますか。 • スマートフォンのOSは本機に対応していますか、また最新バージョンにアップデートされていますか。
リモート操作 できない	-	• 本体はアプリと接続していますか。 • アプリ、本体ファームウェアは最新ですか。
通知音が設定 できない	-	• 本体はアプリと接続していますか。 • アプリ、本体ファームウェアは最新ですか。
本体が動作しない	-	• 電池容量は十分ですか。 ほとんど残っていないときはすぐに充電してください。

仕様

型式 : ZV-223

カメラ機能

画素数 : 800万画素
焦点距離(35mmフィルム換算値) : 25.66 mm
絞り : f/2.2
撮影可能距離 : オート(30cm - ∞)
ISO 感度 : オート(ISO 100 ~ 1600)
ホワイトバランス : オート
露出補正 : オート
LEDフラッシュ : あり(内蔵)、オート
調光範囲(内蔵LEDフラッシュ) : 50cm ~ 100cm
補助光 : あり(内蔵、LEDライト8個)
調光範囲(内蔵補助光) : 30cm ~ 60cm
アスペクト比 : 2 : 3 (2" x 3")
画像タイプ : JPEG
記録媒体 : microSDカード (最大容量 256GB)、
(別売り)

プリント機能

印刷テクノロジー : ZINK® Zero Ink Technology
印刷解像度 : 314 x 600 dpi (ドット/インチ)
印刷時間 : 約50秒/枚(モーター開始~停止、温度
約25℃の環境)
印刷用紙 : キヤノン用 ZINK® フォトペーパー
5 x 7.6 cm / シール紙 :
• ZP-2030-20(20枚入り)
• ZP-2030-50(50枚入り)
• ZP-2030-2C-20(丸形、20枚入り)
印刷対応ファイル形式 : JPEG、PNG、GIF、HEIF (iOS のみ)

セット可能な最大枚数 : キヤノン用 ZINK® フォトペーパー 10 枚 +
キヤノン用 ZINK® スマートシート 1 枚

その他

インターフェース : micro USB 2.0 (充電及びデータ転送)
Bluetooth® 5.0
(Bluetooth® Low Energy)

使用環境 : 本体

- 推奨使用/充電 / 保管温度: 15～32℃
- 推奨使用/充電 / 保管湿度: 40～55%
- 使用可能温度: 5～40℃
- 使用可能湿度: 70%以下

: フォトペーパー (未使用)

- 推奨保管温度: 0～25℃
- 推奨保管湿度: 40～55%

電源 : 内蔵リチウムイオン充電電池

外形寸法 : 121x 80.3 x 22.5 (mm)
(幅 x 高さ x 奥行)

重量 : 188 g

オートパワーオフ時間 : 3分、5分、10分 (初期設定は3分、アプリで設定可能)

対応 OS (コンピュータ) : Windows® 7、Windows® 8
Windows® 8.1、Windows® 10
Windows® 11
Mac OS X 10.10 ～ 10.11、
macOS 10.12 ～ 12.5

- 対応OSが推奨する動作環境に準拠します。
- 機器の構成により正常に動作しない場合があります。
- 上記以外のOSをご使用の場合の動作保証は致しません。
- 以前のOSからアップグレードしたパソコンでの動作保証は致しません。
- 最新のOS対応状況はキヤノンホームページ (canon.jp/support) よりご確認ください。

※ 商品カテゴリーは「プリンター」>「ミニフォトプリンター」をお選びください。

対応 OS (スマートフォン): iOS 12.0 以降、Android 6.0 以降
専用アプリ : Canon Mini Print

電池仕様

形式 : リチウムイオン充電電池
公称電圧 : DC7.4V
公称容量 : 700mAh
充電時間 : 約120分 (フル充電、
温度15℃～32℃のとき)

※充電には、出力電圧/出力電流がそれぞれ5VDC === 1Aのアダプターをご使用ください。

※充電速度はご使用の充電器の規格や環境により異なります。

※本製品は、USB充電器で充電するように設計されています。ノートパソコン (ラップトップ) のUSBポートで充電しようとした場合、本製品を充電するのに十分な電力が得られないことがあります。

※ 改良のため、予告なく仕様の変更を行うことがあります。

RMN: PP2002

この製品には適合する規制を識別する目的で規制適合モデル番号 (RMN) が割当てられています。

商標、ライセンスについて

- App Store、iPhone、iPad は、米国および他の国で登録された Apple Inc. の商標です。
- iOS は、米国および他の国々で登録された Cisco の商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。
- iPhone の商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。
- Windows は、米国 Microsoft Corporation の、米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Android、Google Play は Google LLC の商標です。
- Bluetooth® のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、CANON ELECTRONIC BUSINESS MACHINES (H.K.) CO., LTD. はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。その他の商標およびトレードネームは、それぞれの所有者に帰属します。
- ZINK® Technology、ZINK® トレードマークは ZINK HOLDINGS LLC. が所有しています。
- QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
- その他の会社名および製品、サービス名は、それぞれを表示するためだけに引用されており、それぞれの各社の登録商標または商標である場合があります。

本製品を廃棄するときは

本製品に使用しているリチウムイオン充電電池はリサイクル可能な貴重な資源です。使用済みの製品を廃棄する際はリチウムイオン充電電池を取り出し、リサイクルにご協力ください。

廃棄の前には以下をよくお読みいただき、ご理解の上充電電池を取り出してください。以下の記載に反する行為などによる損害については、当社では一切の責任を負いかねます。

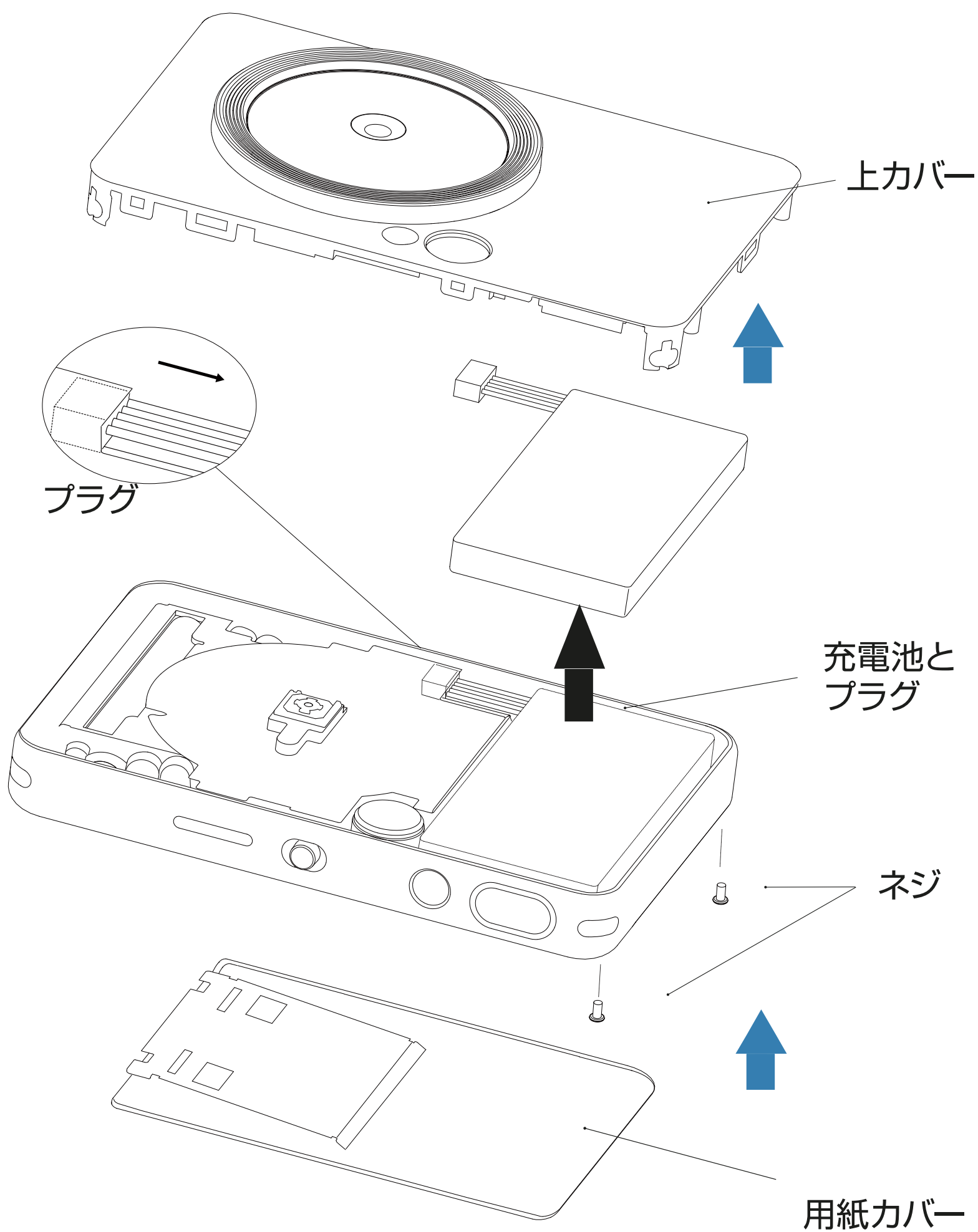


この事項に反した取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があることを示します。

- 火災・感電・けがの原因となるため、製品を廃棄するとき以外は絶対に分解しないでください。
- 分解の前には、必ず充電用USBケーブルを本体から外してください。
- 分解の前には、本体の電源を入れたまま放置し完全に放電してください。そして電源ボタンを3秒以上長押ししても状態表示ランプが点灯しないことを確認してから分解してください。
- 本体を分解する際にネジなどの小さい部品が出てきます。小さい部品を誤って口に入れないよう、小さなお子様の手の届かない所で分解してください。万一飲み込んだ場合はただちに医師にご相談ください。

※ 使用済み製品からリチウムイオン電池を取り出す際は、プラスドライバーを使いネジをゆるめ取り外してください。それから上カバーと下カバーを外してください。

※ 次は充電電池の位置を示しています。修理や電池交換用の図ではありません。



- 本製品には、リチウムイオン電池を使用しています。
- リチウムイオン電池はリサイクル可能な貴重な資源です。
- 使用済み製品から取り外した電池のリサイクルに関しては、ショートによる発煙、発火のおそれがありますので、端子を絶縁するためにテープを貼るかポリ袋に入れてリサイクル協力店にある充電式電池回収BOXに入れてください。
- リサイクル協力店については、本製品をご購入いただいた販売店または一般社団法人JBRCまでお問い合わせください。
- 一般社団法人 JBRC ホームページ
<http://www.jbrc.com/>

◆リサイクル時のご注意◆

取り外した電池について、発熱・発火・破裂の原因となるため、以下の注意をお守りください。

- プラグはテープで覆って絶縁してください。
- 外装カバー（被覆・チューブなど）をはがさないでください。
- 充電しないでください。
- 分解、改造をしないでください。
- 火への投入、加熱したりしないでください。
- くぎで刺したり、衝撃を与えたりしないでください。
- +極と-極を金属などで接触させないでください。
- ネックレス、ヘアピンなどと一緒に持ち運んだり保管しないでください。
- 火のそばや炎天下など高温の場所で放置しないでください。



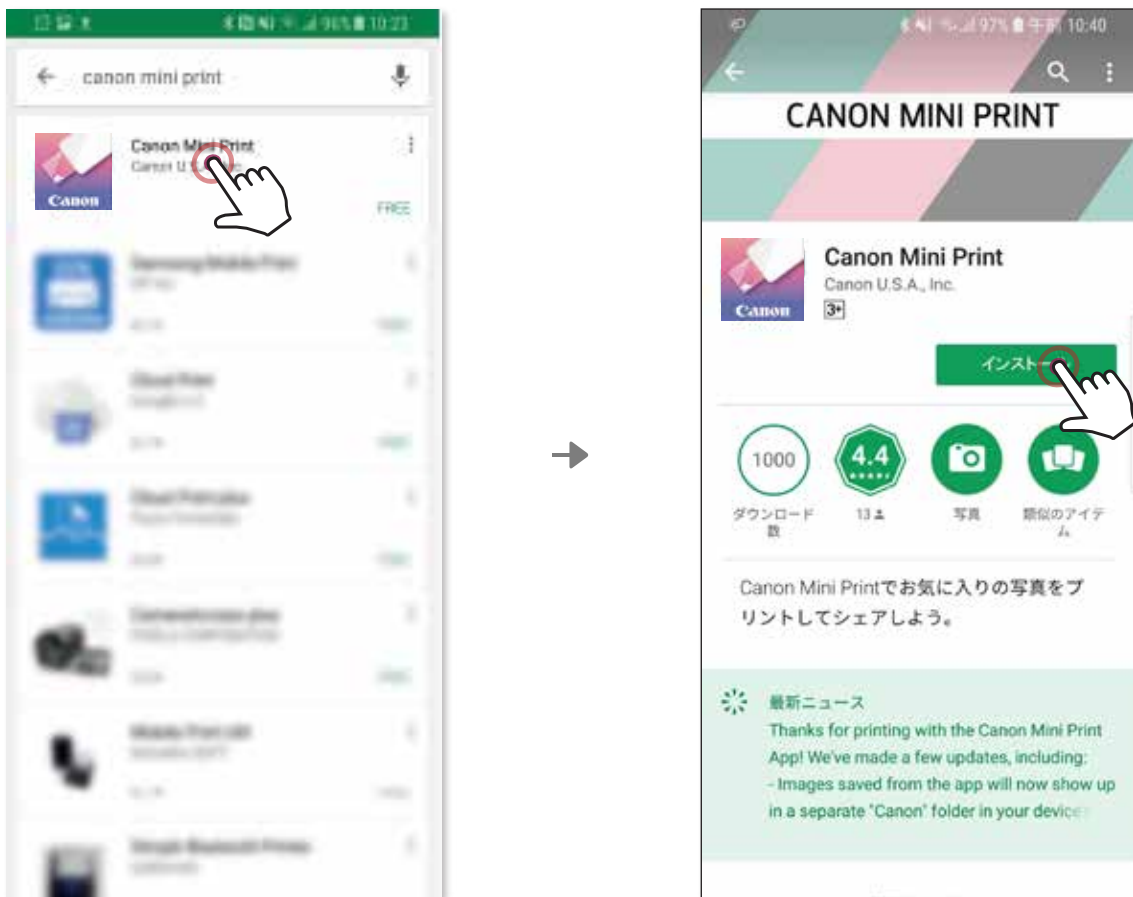
Li-ion00

「Canon Mini Print」アプリをインストールする

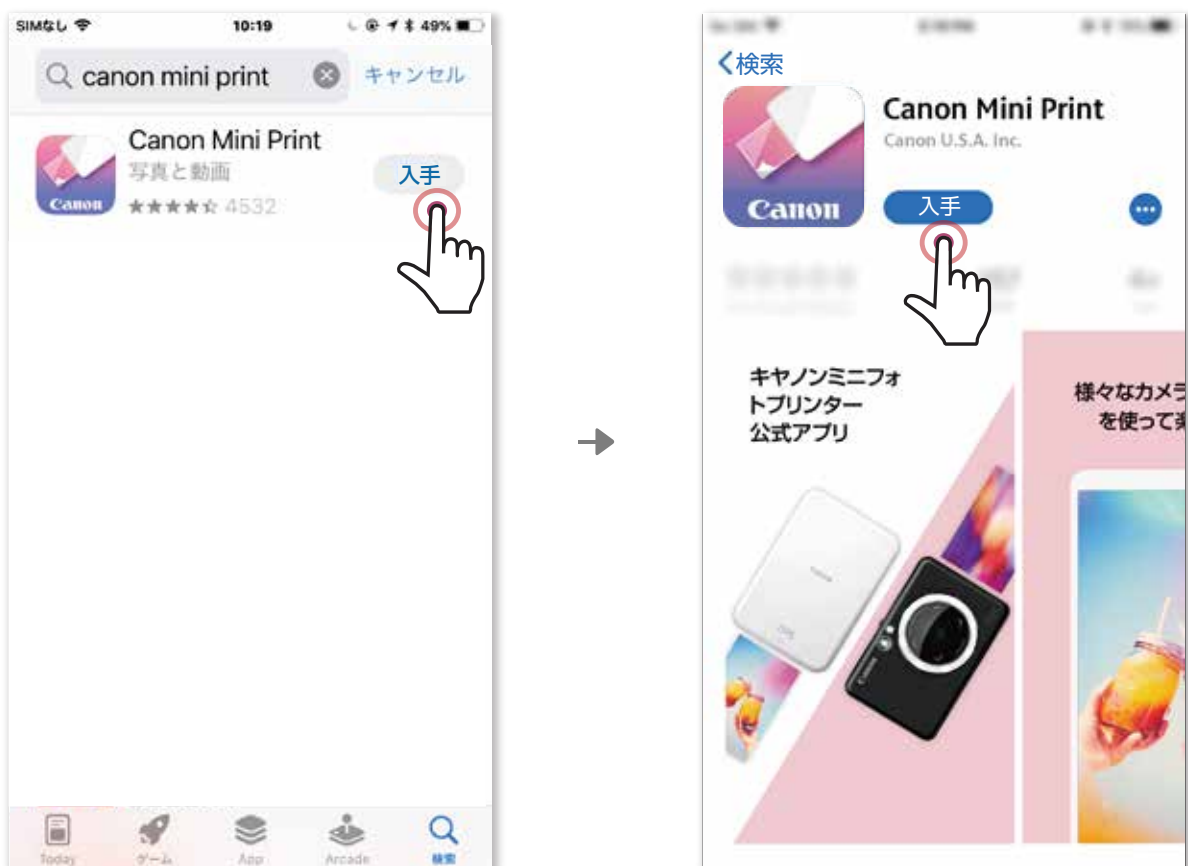
方法 ①

アプリストアで「Canon Mini Print」を検索する

Android スマートフォン： Google Play から



iOS スマートフォン ： App Store から



方法 ②

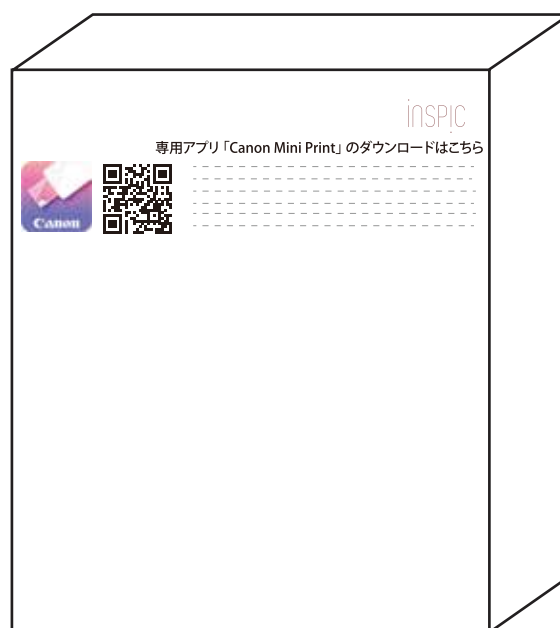
QRコードをスキャンする



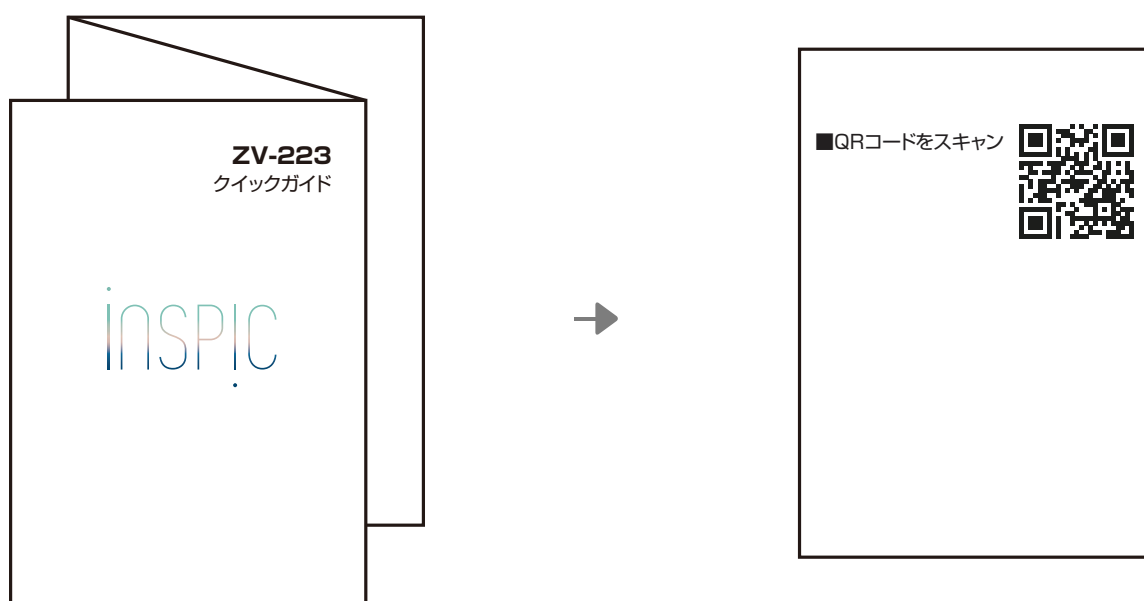
スマートフォンでQRコードを読み取りアプリストアを表示します。
QRコードは次に表示されています。

※ スマートフォンの機種によっては、QRコード読み取りアプリが別途必要な場合があります。

① パッケージ外側



② パッケージに入っているクイックガイドの、「撮影とプリント」>「スマートフォン(アプリ)を使用してプリントする」> 準備1. 専用アプリをダウンロードする」>「■QRコードをスキャン」のページを開きます。

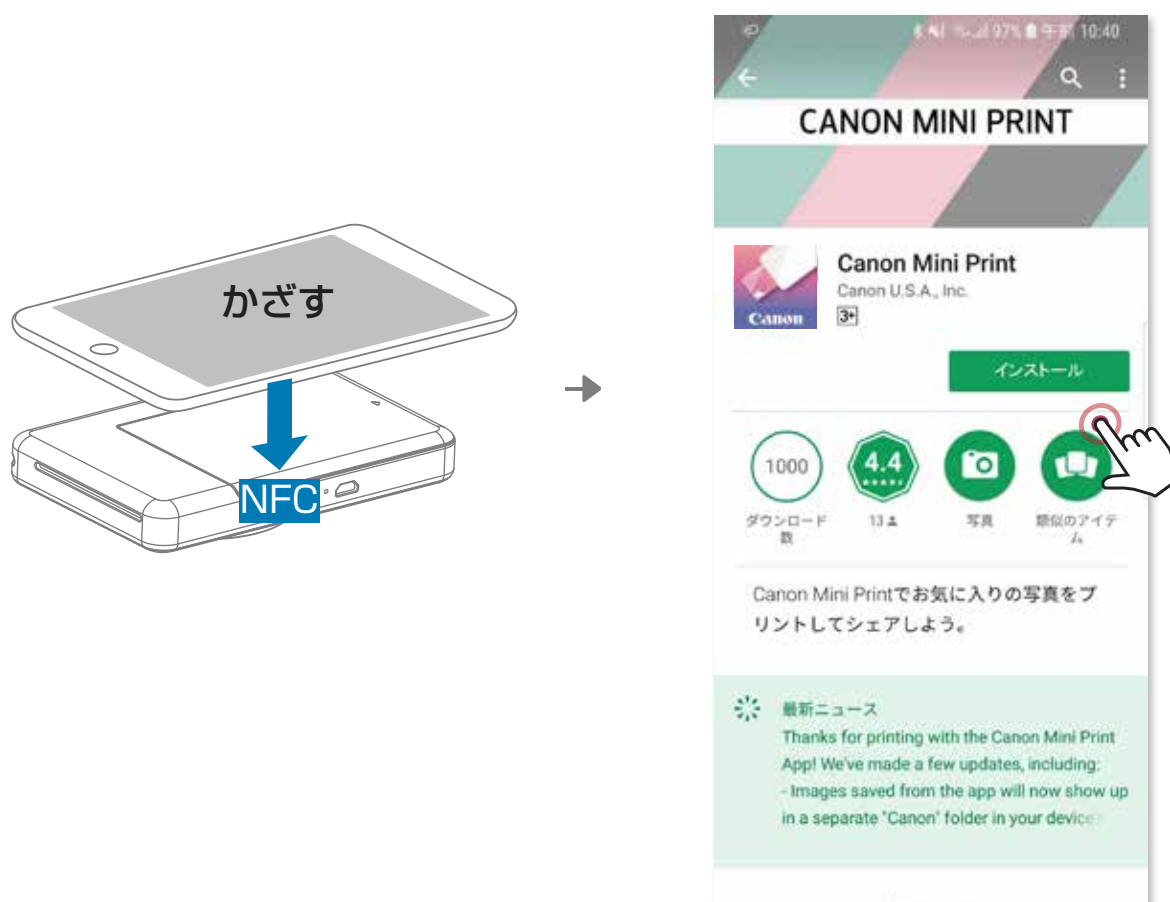


方法 ③

NFC を使用する

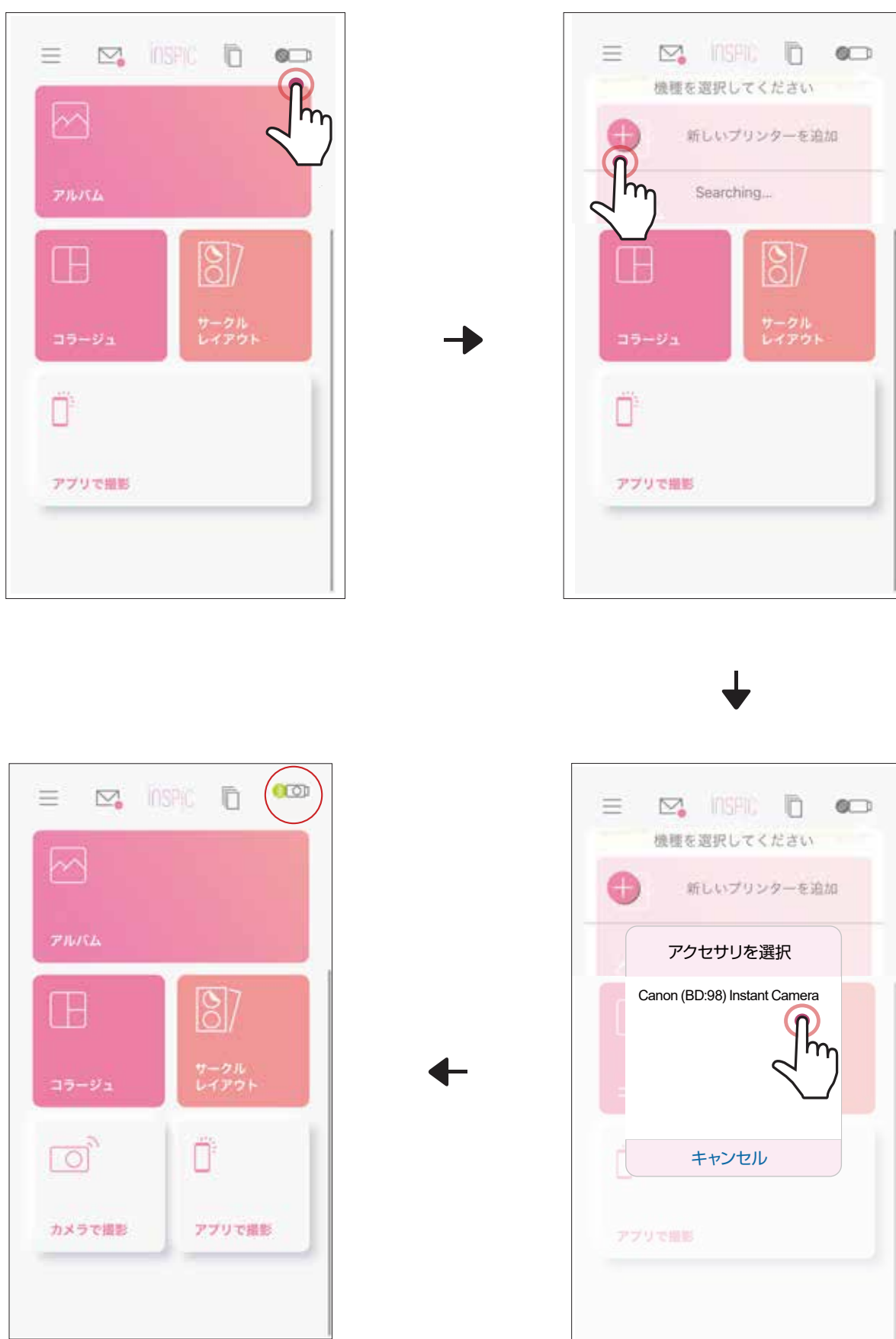
スマートフォンの設定画面を開き、Bluetooth と NFCをオンにします。スマートフォンの背面を本体の用紙カバーの上にかざします。

※スマートフォンの機種やOSのバージョンによって対応していない場合があります。



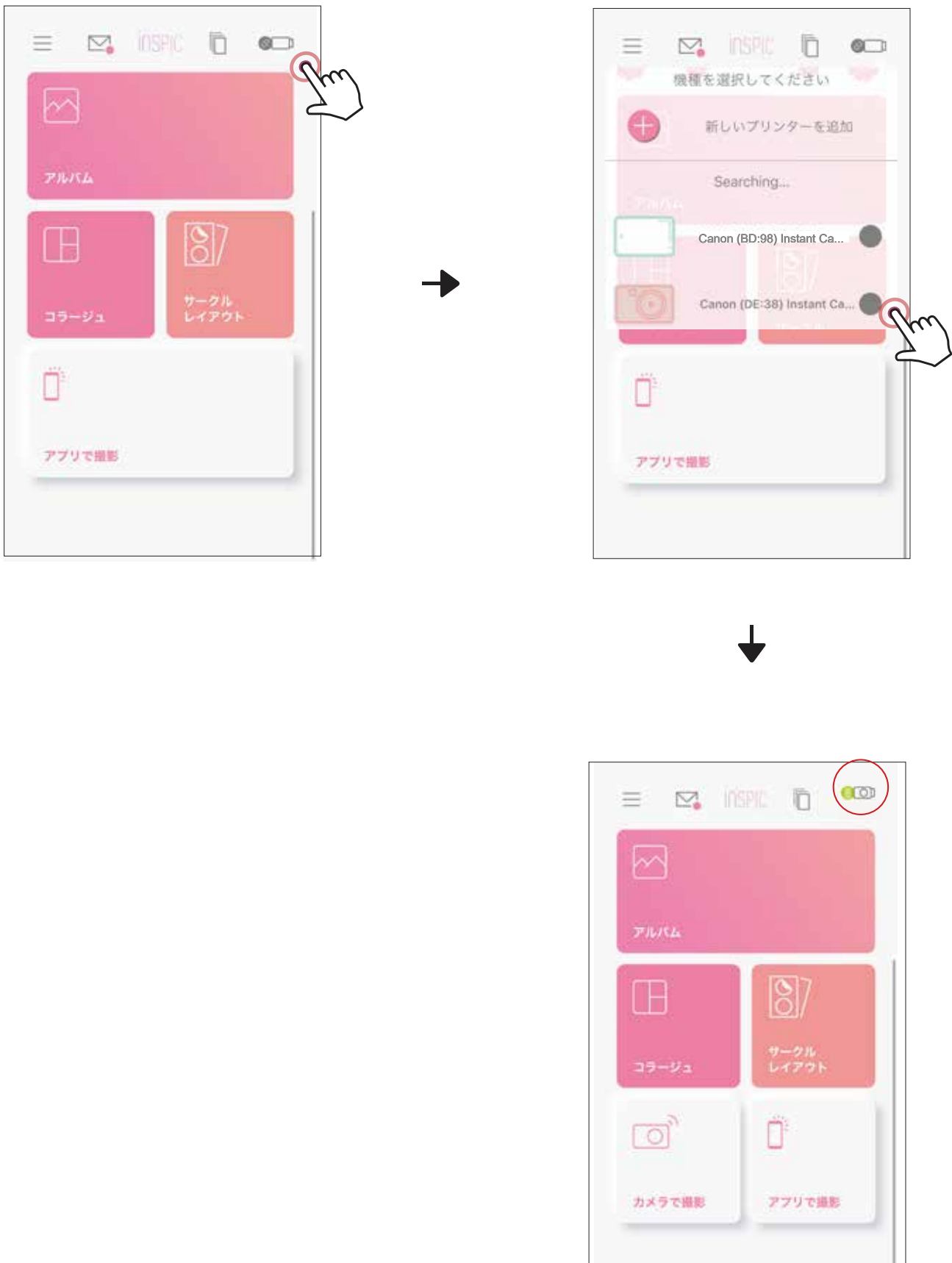
iNSPiC をスマートフォンと ペアリングしてアプリに追加する

- ① プリンターの状態表示ランプが点灯するまで電源ボタンを長押しして電源を入れます。
スマートフォンの設定画面で Bluetooth をオンにしプリンターとペアリングします。
- ② 「Canon Mini Print」アプリにプリンターを追加します。ホーム画面右上のプリンターアイコンをタップし、「**+** 新しいプリンターを追加」をタップします。プリンターを選択します。接続されるとアイコンが変わります。



③ 再接続するには

一度ペアリングすると、プリンターは自動的に接続されます。接続されないときは、ホーム画面右上のアイコンをタップし、接続するプリンターを選択して接続します。

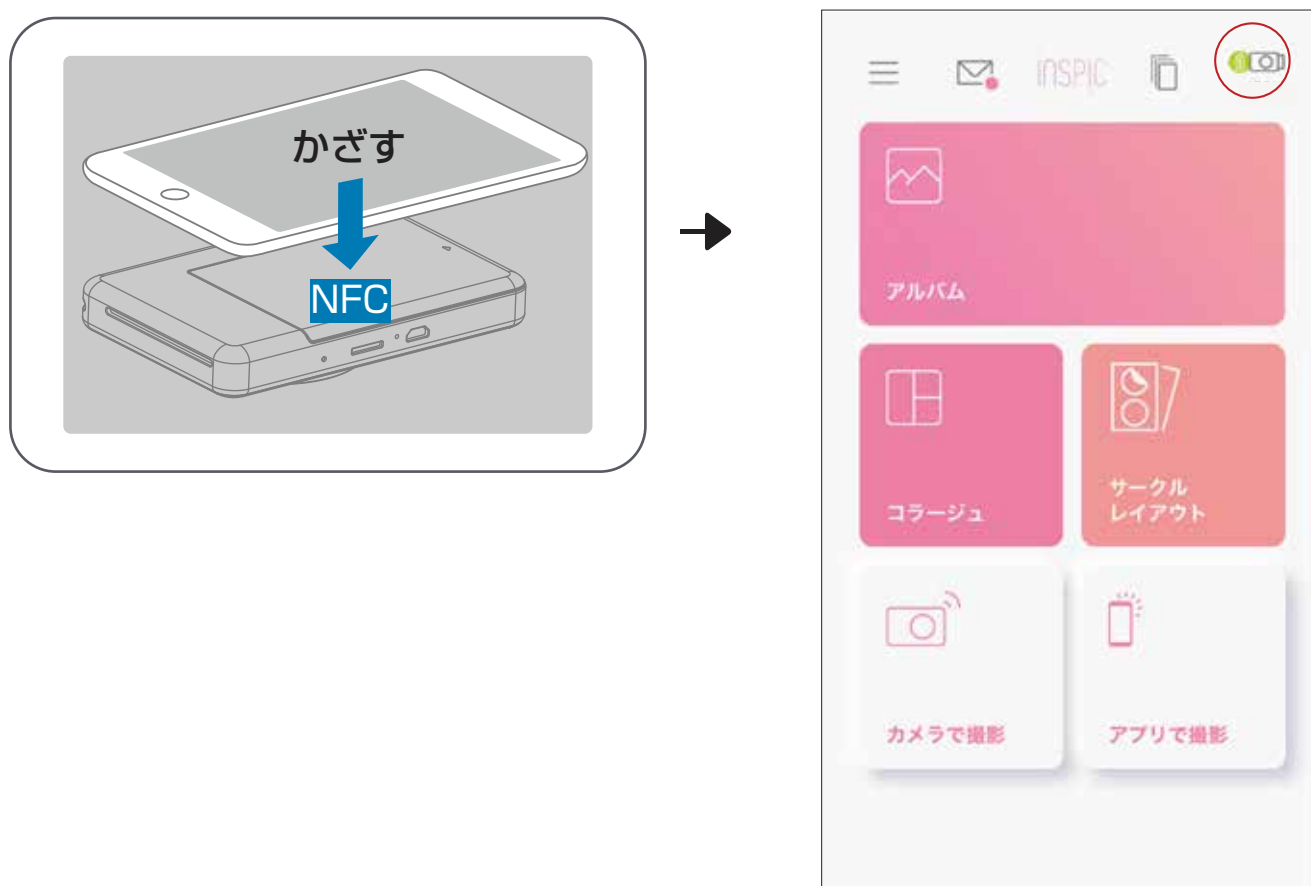


NFCでペアリングする

NFC を使いBluetooth 接続します。

- ① スマートフォンの設定を開き、NFCとBluetoothをオンにします。
- ② Canon Mini Print アプリを開きます。
- ③ スマートフォンの背面を本体の用紙カバーの上にかざします。

※ スマートフォンの機種やOSのバージョンによっては対応していない場合があります。



！

重要

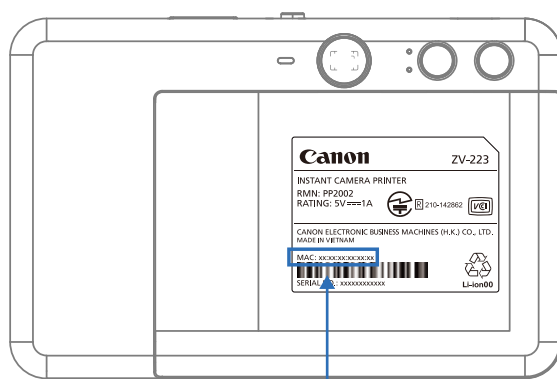
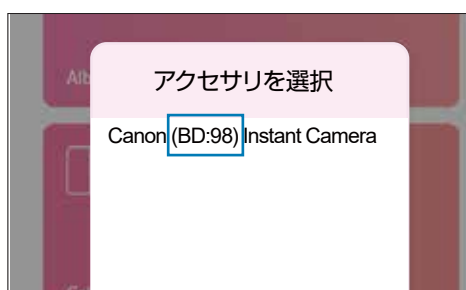
プリンターの状態（アプリに表示されます）

接続状態	アイコン	本体の 電池残量	本体ファームウェア アップデート
未接続		-	-
接続中		約100-75%	できます
		約75-50%	
		約50-25%	できません
		約25%以下※	

※25%以下になったら充電してください。

ペアリングについて

- 1台のプリンターは1台のスマートフォンとのみペアリングできます。
- 1台のスマートフォンは複数のプリンターと接続できます。（ただし同時には接続できません。）
追加のプリンターとペアリングしたいときは、「アプリホーム画面」で右上の「プリンターアイコン」、次に「 新しいプリンターを追加」をタップしてください。
- 「Canon (xx:xx) Instant Camera」という名前のプリンターを検索してペアリングします。4桁の英数字(xx:xx)はペーパートレイのシールに記載されています。



MAC: xx:xx:xx:xx:xx:xx

- 使用環境によってはBluetoothの検索や転送がうまくいかないことがあります。その場合はスマートフォンのBluetoothの状態を確認してからもう一度お試しください。

製品取扱い方法ご相談窓口

キヤノンお客様相談センター



(全国共通番号)ナビダイヤル 0570-07-0026

※上記番号をご利用頂けない場合は、03-6634-4274 をご利用ください。

受付時間 平日・土 9:00 ～ 17:00
(日・祝日、1/1 ～ 1/3、12/31 を除く)

2022年9月現在

発売元 キヤノンマーケティングジャパン株式会社
〒108-8011 東京都港区港南2-16-6

製造元 CANON ELECTRONIC BUSINESS MACHINES
(H.K.) CO., LTD.

© CANON ELECTRONIC BUSINESS MACHINES (H.K.) CO., LTD.
2022

ユーザーガイド バージョン 1.0